

## 第60期包装管理士合格記念ツアー 報告

(日 時) 2026年2月18日(水) 14:00~15:30  
(場 所) ヤマトグループ 関西ゲートウェイ(大阪府茨木市)  
(参加人数) 9名 (60期合格者2名、会員5名、一般2名)

ヤマト運輸が全国3カ所(中部、厚木、関西)に設けているゲートウェイの1つである、大阪府茨木市の関西ゲートウェイ(以下、関西GW)を訪問・見学した。

ゲートウェイ間はトラックを2台連結し長さが25mある「スーパーフルトレーラー25」で荷物を効率よく配送している。

関西GWで受け入れた荷物は6ケタコード+バーコードを貼り付けられており、それを上・横から読み取るスキャナでシステム管理され、PCから荷物の情報を紐づけて、クロスベルトソータと呼ばれる搬送ラインで配達先ごとに仕分けて行く。クロスベルトソータ上にセルがあり、1セルごとに1つの荷物が配置される

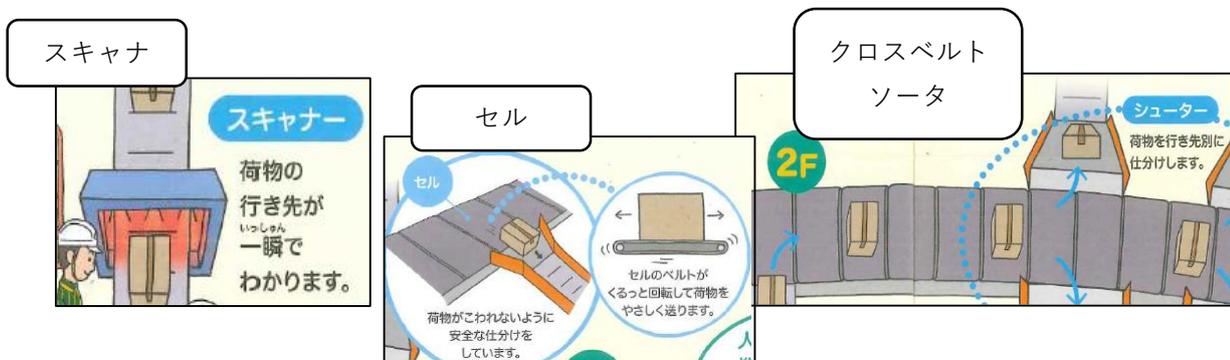
他、関西GWは6Fまであり、上層のフロアに荷物を運ぶ際は、スパイラルコンベアを使用し自動でらせん状に荷物を搬送する。5~6Fでは、家電メーカーから依頼された家電の修理などを行っている。

以前は修理品を家電メーカーまで搬送していたが、修理期間短縮のため、ヤマト運輸では家電修理の代行も行っている。他、レンタル医療機器の洗浄やハンコなどの製造も代行。

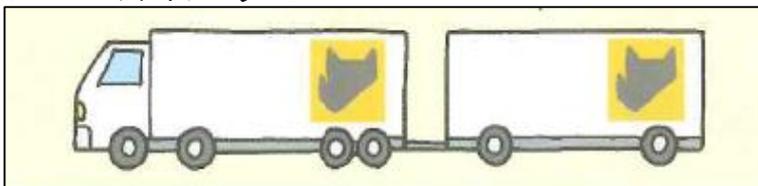
他にもFRAPS(フラップス)と呼ばれる通販のピッキング作業の代行、輸出の通関業務も行い、運ぶだけでなく業務の代行により納期の短縮や配送削減を行っている。日本郵便や日本通運などとの共同配送も実施している。

「宅急便」はヤマト運輸の商標登録であり、他社では使用できないとのこと。

「宅急便」業務の最新システムを体験でき、また運ぶだけでなく他の業務を代行することで納期短縮や配送の削減など新たな事業を行っていることが知れた。



スーパーフルトレーラー25



ツアー参加の皆様



包装管理士60期生を囲んで

